

【タイトル】風水 ～龍からのメッセージ～

【概要】

本企画は、風水のエネルギーの活用によって、人間関係の調和を図り、大切な人との「絆」を深めることを目指す内容です。人間関係や健康面での問題を抱える方や、豊かさを受け取れない方、より良い人生を過ごしたい方など、全ての方に向けてお伝えします。まだ多くの人に知られていない「玄空飛星派風水」を、読者の方にわかりやすく説明します。風水を活用することで、人間関係が改善することを願っています。

【想定する読者ターゲット】

- ① 10代より上の男女
- ② 人間関係や健康面での問題に悩む方
- ③ 豊かな人生を求める方
- ④ 自分や周囲の方を幸せにしたいと考える方

【構成案】

第1章 はじめに

- ・なぜ風水なのか
- ・龍と風水
- ・地形における山（人間関係）と水（経済関係）

第2章 山星（人間関係）と水星（経済関係）

- ・9運と山星、水星

第3章 チャートの確認法

- ・建物の向き
- ・方位の測定

第4章 チャート別の事例

- ・9運（2024年～2043年）の建物 16チャート
- ・8運（2004年～2023年）の建物 16チャート
- ・7運（1984年～2003年）の建物 16チャート
- ・6運（1964年～1983年）の建物 16チャート

第5章 年運星

- ・年運チャート

第6章 おわりに

- ・住む人のために

## 【サンプル原稿】

### 風水 ~龍からのメッセージ~

#### 第1章 はじめに

私が辰年の令和6年7月に見た夢です。上空を見上げると、龍そっくりの巨大な雲があり、雲は本物の龍へと徐々に変化して、ゆっくりと動き出しました。龍は私の頭上すれすれを背後から前方へと飛んでいきます。龍は幸運を司ると思った私は咄嗟に龍に「待って！」と叫んだところ、私の側に降りた龍は私の頬に顔を寄せ、しばらくして去りました。

夢から目覚めた私は、夢の龍の巨大さと鱗等の精巧さがあたかも現実のようであり驚きました。風水を学んだ私の夢への出現は、“龍の存在”を伝えるメッセージであると同時に、風水を広めたいとの私の願望の実現に向けたエールと捉えました。

また一級建築士の立場から、建築を依頼する側だけでなく、建築を建てる側も風水を知り活用することで、住む人が幸せになる建物を増やして欲しいと考えています。

風水を活用した全ての人が必要な人との「絆」を深め、平穏な日々を送れる様に願いを込めて。

#### □なぜ風水なのか

中国では、「一番目 命（生年月日）、二番目 大運（生年月日から導き出される一生のバイオリズム）、三番目 風水、四番目 陰徳を積む、五番目 読書」と言われています。三番目の風水より下は本人の意思や行動で変えられるという事です。もし現在、ついていないのであれば、風水の間取りやインテリアを変える事で改善することが可能です。

風水は環境との調和や繁栄・衰退の研究が蓄積された知識体系です。風水と同じ中国伝統五術の鍼灸・漢方は科学で理論が解明され、引き寄せの法則も量子力学の研究から解明されています。解明されていない風水のエネルギーもいずれ解明されるかもしれません。

#### □龍と風水

風水で龍は「夜に山へ戻る」と言い、エネルギーを蓄え休息します。「龍脈」と呼ばれる山脈を龍の体に例えており、高台（東京では西の丘陵地）は眠るのに適します。

また龍は「朝に水を飲みに降りる」と言い、山から下りた龍は川（水龍）や湖、海といった水源に向かいます。水は財をもたらすとの考えから、水に近づくことで富や繁栄を運ぶとされます。水が集まる低い土地（東京では東の沿岸）は経済活動に向いています。

#### □地形における山（人間関係）と水（経済関係）

風水には、地形や建物の形を診る「巒頭（らんとう）」と、公式等から方位のエネルギー（吉凶）を診る「理気」があります。玄空飛星派風水（フライングスター風水）は「理気」の中でも時間の概念を持つ人気の風水で、アジアや欧米の富裕層や経営者が実践しているものの、日本では知る人が多くありません。

「三元九運」という20年×9運=180年の周期を持っており、2024年2月の立春からは20年間の「9運」になりました。この期間は南に山があると人間関係の調和が取れます。反対側の北に水があると経済的な恩恵があります。2004年2月の立春からの20年間

の「8運」では、北東に山が、南西に水がある大阪や名古屋、インドが繁栄し、1984年2月の立春からの20年間の「7運」では、西に山が、東に水がある東京や中国が繁栄しました。

## 第2章 山星（人間関係）と水星（経済関係）

### □9運と山星、水星

建物の間取りにおいても20年毎に運気の変化があります。間取り図の周囲8方位に中央を加えた9つ区分に、山星と水星の2種類のエネルギーが1～9の数字で配置され、それは建物（主に玄関）の向きと入居時期で決まります。（チャートの確認法は第3章参照）

山星と水星のどちらも「9運（2024年～2043年）」は、9→1→2と、9が最も繁栄を表す数字で、次に1、その次に2（ただし病気を表すため注意）が続きます。

「8運（2004年～2023年）」は8→9→1、「7運（1984年～2004年）」は7→8→9が繁栄を表すので、運の切り替わる時期に変化があれば風水の運の影響が考えられます。運の切り替わりによるエネルギーの変化は急でなく、時間と共に徐々に移り変わります。

山星は人間関係の調和や健康のエネルギーを表し、寝室のように静かに過ごす部屋を繁栄の山星9、1に配置することで山（人間関係と健康）のサポートが得られます。体全体が入らない場合は頭だけでも繁栄の山星に配置して寝ます。また繁栄の山星にタンスなどの家具を配置するのもいいでしょう。

水星は財運のエネルギーを表し、玄関やLDK、書斎、吹抜けなど活動的に過ごすエリアを繁栄の水星9、1に配置することで水（財運）のサポートが得られます。繁栄の水星を活性化するため、水星9の位置に音が出る物や動く物を置くと財運が高まります。また座る時は繁栄の水星9の方向を向くと良い影響を受け取れます。

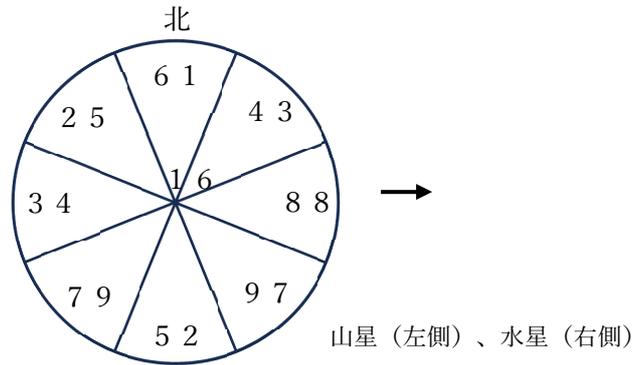
山星は静かに使った場合に、水星は活動的に使った場合に、その星の象意が現れます。例えば、「山星5、水星9」をリビングで使うと水星9の肯定的なエネルギーになり、寝室で使うと山星5の否定的なエネルギーになります。5は最も悪いため、5の位置に金属製の風鈴やブロンズ像を置く改善が必要です。寝室や活動的な部屋の使用は避けましょう。

### <9運におけるエネルギーと意味、水星の活性化及び水星・山星の改善>

	肯定的なエネルギー	意味	○：水星の活性化、●：水星・山星の改善
9	繁栄	美・人気	○テレビ、オーディオ、アロマディフューザー、振り子時計、パソコン、水槽、ファン
1	次の繁栄	学業	—
2	（遠い将来の繁栄）	病気	●6枚の金属製コイン、ブロンズ像
3	—	怒り・対立	●赤い布、照明、キャンドル
4	—	恋愛	—
5	—	不運・障害	●金属製（6本ロッド）の風鈴、ブロンズ像
6	—	法律問題	—
7	—	盗難・破壊	●ガラス容器に水と3本のミリオンバンブー
8	繁栄が徐々に弱まる	富・調和	—

□チャート（例）

8運（2004年～2023年）／東1（67.5°～82.5°）向き



本書では、チャートの確認法を伝えると共に、チャート別の水星や山星の配置図と改善法をわかりやすくお伝えします。特に北を下に示す風水の表記法は一般的な間取り図と異なるため、視覚的に理解しやすいよう北を上に表示します。私の経験（良いエネルギーの寝室では、よく眠れる等）や鑑定した経験も盛り込みます。

私達は精神や身体が健康であることで、周囲の大切な方との良好な人間関係が築きやすくなり、「絆」も深められます。今後、自分の住む間取りのチャートから、現在の9運のエネルギーを活かしているかを確認して下さい。そして風水の活用が読者の皆様の幸せに繋がることを願っています。ここまで聞きなれない風水の文章を読んでいただき感謝いたします。よろしく願いいたします